



Web は「すべて暗号化」の時代

■SSL(エス・エス・エル)は必要か???について

なかなか浸透しない SSL ですが、最近、大きな変化がありました。

SSL がないとサイトが正しく表示されない

ケースが出来てしまった、のです。

SSL は「暗号化によって顧客の秘密を保護(図の1)」し、「サイトが(偽物ではないと)保証する(図の2)」通信方式です。



図: SSL の役割(作成: イーレンジャー)

さて、話を戻します。Android 携帯の標準ブラウザを Chrome(クローム)といいます。今年の4月末に出た Chrome バージョン 50 より、(こそと)Web サイトが SSL で暗号化されていないと、自分の位置を捕捉しなくなった、とわかりました。下の図はエラーになる典型的なケース。目的地と自分の居場所を結ぶ Web ページです。SSL がないとこの経路図が表示されません。



Chrome の開発元は、Android と同じ Google(Alphabet 社)。検索ランキングを決める要件に「**サイトが SSL で安全にアクセスできること**」を以前から標榜してきたのですが、ついに「**端末からの Web サイトの閲覧を制限する**」という**開発方針**になったようです。iPhone の Safari(標準ブラウザ)も同じ動きをとるとみられています。

Web サイトは全て暗号化

というのが(Google, Apple という巨人によって)ルールになりそうです。